

平成26年度
事業報告書

学校法人河原学園

1 学校法人の沿革

昭和60年10月	学校法人河原学園が認可される
昭和61年4月	愛媛電子ビジネス専門学校開校
昭和63年3月	通産省情報化人材育成連携校に指定される
昭和62年11月	文部省より職業高度化開発研究機関として指定される
平成2年4月	新居浜市に国際電子ビジネス専門学校開校
平成7年4月	愛媛医療福祉専門学校開校 国際電子ビジネス専門学校を大原簿記専門学校新居浜校と改称
平成8年4月	大原簿記専門学校松山校開校
平成11年4月	大原簿記専門学校松山校を愛媛大原簿記公務員専門学校と改称 大原簿記専門学校新居浜校を国際テクニカルビジネスカレッジと改称 国際情報高等学院開校
平成11年10月	中国大連市に大連河原日本語学校を開校
平成12年10月	愛媛電子ビジネス専門学校に文化・教養課程日本語学科を新設
平成13年4月	国際デザイン・アート専門学校開校
平成16年4月	アイペットワールド専門学校開校
平成19年4月	愛媛医療専門大学校開校 国際トータルビューティカレッジ開校 未来高等学校開校
平成20年4月	国際パティシエ・ブランジェ専門学校開校 愛媛医療福祉専門学校に柔道整復師科を設置 未来高等学校新居浜分校開校
平成21年4月	愛媛医療福祉専門学校に鍼灸師科を設置
平成22年4月	愛媛医療専門大学校に歯科衛生学科、歯科技工学科を設置
平成23年3月	学校法人岡崎学園人間環境大学、大学院、人間環境大学岡崎学園高等学校、中学校を河原学園グループへ迎える
平成23年4月	河原学園グループ専門学校9校校名変更
平成24年4月	河原パティシエ・医療・観光専門学校にエアライン・観光科、ブライダル・ホテル科、医療秘書科を設置 河原パティシエ・医療・観光専門学校校舎を6階建てへ増築
平成25年4月	河原高等専修学校開校
平成26年4月	学校法人岡崎学園（愛知県岡崎市）と法人合併し、人間環境大学・大学院、岡崎学園高等学校、岡崎学園中学校が設置校に加わる
平成27年4月	人間環境大学に看護学部看護学科および大学院看護学研究科を設置（大府キャンパス開設）

2 設置する学校・学部・学科等

学校名	開校年月	学部・学科等	摘要
人間環境大学 大学院 (愛知県岡崎市)	平成 15 年 4 月	人間環境学研究科	平成 27 年 4 月より「看護学研究科(博士前期課程・博士後期課程)」を設置
人間環境大学 (愛知県岡崎市)	平成 12 年 4 月	人間環境学部 人間環境学科 環境コース 経営コース 心理コース 日本研究コース	平成 27 年 4 月より「看護学部看護学科」を設置
河原電子ビジネス専門学校 (愛媛県松山市)	昭和 61 年 4 月	IT エンジニア科 (3 年制) (旧高度情報技術科 3 年制) IT エンジニア科 (4 年制) (旧高度情報技術科 4 年制) ゲームクリエイター科 情報システム科 情報ビジネス科 日本語学科(1 年制、1.5 年制、 2 年制)	
河原 IT ビジネス専門学校 (愛媛県新居浜市)	平成 2 年 4 月	総合情報学科 総合ビジネス学科	
河原医療福祉専門学校 (愛媛県松山市)	平成 7 年 4 月	介護福祉科 社会福祉メディカルソーシャ ル科 (旧社会福祉科) こども未来科 (2 年制) こども未来科 (3 年制) 柔道整復師科 鍼灸師科	
大原簿記公務員専門学校 愛媛校 (愛媛県松山市)	平成 8 年 4 月	税理士科 (3 年制) (旧会計学科 3 年制) 税理士科 (4 年制) (旧会計学科 4 年制) 公務員専攻科 公務員ビジネス科 総合ビジネス科	
河原デザイン・アート専門 学校 (愛媛県松山市)	平成 13 年 4 月	グラフィックデザイン科 デジタルデザイン科 漫画クリエイター科 インテリア・建築デザイン科 クリエイター研究科 インテリア・建築研究科 ファッション・インテリアビ ジネス科 (募集停止中)	

学校名	開校年月	学部・学科等	摘要
河原アイペットワールド専門学校 (愛媛県松山市)	平成 16 年 4 月	動物看護師学科 グROOMER学科 ドッグトレーナー・ペットビジネス学科 (旧しつけインストラクター学科)	平成 28 年度より「動物看護師学科」は「動物看護・健康管理学科」、「グROOMER学科」は「トリマー学科」に変更
河原医療大学校 (愛媛県松山市)	平成 19 年 4 月	看護学科 理学療法学科 作業療法学科 歯科衛生学科 歯科技工学科 医療クラーク学科	
河原ビューティモード専門学校 (愛媛県松山市)	平成 19 年 4 月	美容学科 理容学科 メイク・エステ・ネイル学科 (旧トータルビューティ学科)	
河原パティシエ・医療・観光専門学校 (愛媛県松山市)	平成 20 年 4 月	パティシエ・ブランジェ科 エアライン・観光科 ブライダル・ホテル科 医療秘書科	平成 28 年度より「医療秘書科」は「医療秘書・医療事務科」に変更
未来高等学校 (愛媛県松山市 ほか県外サポート校)	平成 19 年 4 月	広域通信制 普通科	
未来高等学校 新居浜分校 (愛媛県新居浜市)	平成 20 年 4 月	通信制 普通科	
河原高等専修学校 (愛媛県松山市)	平成 25 年 4 月	調理師養成学科	
岡崎学園高等学校 (愛知県岡崎市)	明治 39 年 6 月	全日制課程 普通科	
岡崎学園中学校 (愛知県岡崎市)	平成 17 年 4 月		平成 23 年度より募集停止 平成 25 年度より休校

3 学校・学部・学科等の学生数の状況

平成 26 年 5 月 1 日時点
(単位：人)

学校名	研究科、学部、学科等	入学定員	収容定員	現員数
人間環境大学大学院	人間環境学研究科	8	16	12
人間環境大学	人間環境学部	200	800	480
河原電子ビジネス専門学校	高度情報技術科(3年制) 高度情報技術科(4年制) ゲームクリエイター科 情報システム科 情報ビジネス科 日本語学科(1年制、1.5年制、 2年制)	—	480	276
河原 IT ビジネス専門学校	総合情報学科 総合ビジネス学科	—	160	65
河原医療福祉専門学校	介護福祉科 社会福祉科 こども未来科 柔道整復師科 鍼灸師科	—	718	539
大原簿記公務員専門学校 愛媛校	会計学科(3年制) 会計学科(4年制) 公務員専攻科 公務員ビジネス科 総合ビジネス科	—	180	245
河原デザイン・アート専門 学校	グラフィックデザイン科 デジタルデザイン科 漫画クリエイター科 インテリア・建築デザイン科 インテリア・建築研究科	—	330	192
河原アイペットワールド専門 学校	動物看護師学科 グルーマー学科 しつけインストラクター学科	—	240	112
河原医療大学校	看護学科 理学療法学科 作業療法学科 歯科衛生学科 歯科技工学科 医療クラーク学科	260	880	716
河原ビューティモード専門 学校	美容学科 理容学科 トータルビューティ学科	190	380	157
河原パティシエ・医療・観 光専門学校	パティシエ・ブランジェ科 エアライン・観光科 ブライダル・ホテル科 医療秘書科	180	360	164
未来高等学校	広域通信制 普通科	—	730	886 *1101
未来高等学校 新居浜分校	通信制 普通科	—	170	90
河原高等専修学校	調理師養成学科	36	108	22
岡崎学園高等学校	全日制課程 普通科	315	945	704
岡崎学園中学校		0	80	0
学 園 全 体		—	6537	4660

*平成 27 年 3 月 1 日時点

4 理事・監事の概要

平成 26 年 5 月 1 日時点
定員数 理事 8 名、監事 2 名

区分	氏名	選任条項	常勤・非常勤の別	摘要
理事 理事長	河原 成紀	校長 (第 8 条の 1 の 2)	常勤	平成 21 年 6 月就任(理事長就任) 平成 26 年 6 月 1 日重任 河原 IT ビジネス専門学校 校長
理事	八木 聰明	学長 (第 8 条の 1 の 1)	常勤	平成 26 年 4 月就任 平成 26 年 6 月 1 日重任 人間環境大学 学長
理事	白石 聰	校長 (第 8 条の 1 の 2)	常勤	平成 22 年 6 月就任 平成 26 年 6 月 1 日重任 河原医療大学校 学校長
理事	越智 節也	評議員会選任 (第 8 条の 1 の 3)	常勤	平成 26 年 4 月就任 平成 26 年 6 月 1 日重任 河原医療福祉専門学校 校長
理事	倉田 三郎	評議員会選任 (第 8 条の 1 の 3)	非常勤	平成 21 年 6 月就任 平成 26 年 6 月 1 日重任 松山大学名誉教授、 尾道市立大学名誉教授、 大阪国際大学名誉教授
理事	河原 次瞭	学識経験者 (第 8 条の 1 の 4)	常勤	平成 26 年 4 月就任 平成 26 年 6 月 1 日重任 河原学園 学園長
理事	仙波 雅之	学識経験者 (第 8 条の 1 の 4)	非常勤	平成 1 年 7 月就任 平成 26 年 6 月 1 日重任 河原学園 理事
理事	芦田 宏直	学識経験者 (第 8 条の 1 の 4)	常勤	平成 26 年 4 月就任 平成 26 年 6 月 1 日重任 人間環境大学 副学長
監事	浅山 敏浩	第 9 条の 1	非常勤	平成 26 年 4 月就任 平成 26 年 6 月 1 日重任 岡崎信用金庫 理事
監事	高岡 弘之	第 9 条の 1	非常勤	平成 26 年 4 月就任 平成 26 年 6 月 1 日重任 伊予銀行 常務取締役

【以降の変更】

高岡 弘之 平成 26 年 9 月 12 日付監事退任 (逝去)

高田 健司 平成 26 年 9 月 26 日付監事就任 (選任条項：第 9 条の 1)

白石 聰 平成 27 年 4 月 30 日付理事退任 (選任条項：第 8 条の 1 の 2)

越智 節也 平成 27 年 5 月 1 日付選任条項変更(選任条項:第 8 条の 1 の 3 から 1 の 2)

牧山 助友 平成 27 年 5 月 1 日付理事就任 (選任条項：第 8 条の 1 の 3)

5 評議員の概要

平成 26 年 5 月 1 日時点

定員数 評議員 17 名

選任条項	氏 名	主な現職等
職 員 (第 24 条の 1 の 1)	八木 聡明	人間環境大学 学長
	越智 節也	河原医療福祉専門学校 校長
	藪田 敏行	岡崎学園高等学校 校長
	橋本 正剛	岡崎学園高等学校 事務長
	茅野 峰雄	未来高等学校 東海キャンパス長
	大川 隆英	総務部 次長
卒業生 (第 24 条の 1 の 2)	木村 隆浩	河原電子ビジネス専門学校 教頭
	山本 秀人	総務部 次長
	藤井 芳一	人間環境大学 教員
学識経験者 (第 24 条の 1 の 3)	河原 成紀	河原学園 理事長 河原 I T ビジネス専門学校 校長
	河原 次瞭	河原学園 学園長
	白石 聡	河原医療大学校 学校長
	倉田 三郎	松山大学名誉教授、 尾道市立大学名誉教授、 大阪国際大学名誉教授
	河原 佳奈	愛光幼稚舎 副理事長
	横田 弘之	愛媛県議会議員
	大原 哲	愛光幼稚舎 副理事長
	服部 良男	学校法人服部学園 理事長 服部工業株式会社 代表取締役社長

【以降の変更】

藪田 敏行 平成 27 年 3 月 31 日付評議員退任（選任区分：第 24 条の 1 の 1）

青木 睦彦 平成 27 年 4 月 1 日付評議員就任（選任区分：第 24 条の 1 の 1）

白石 聡 平成 27 年 4 月 30 日付評議員退任（選任区分：第 24 条の 1 の 3）

牧山 助友 平成 27 年 5 月 1 日付評議員就任（選任区分：第 24 条の 1 の 3）

6 教職員の概要

平成 25 年 5 月 1 日時点

(単位：人)

区分	教員		職員		合計
	本務	兼務	本務	兼務 (注 1)	
人間環境大学	30	50	20	(注 2) 70	170
河原電子ビジネス専門学校	17	11	22	1	50
河原 I T ビジネス専門学校	7	3	1	1	11
河原医療福祉専門学校	32	43	7	1	82
大原簿記公務員専門学校愛媛校	16	4	7	1	27
河原デザイン・アート専門学校	10	31	4	1	44
河原アイペットワールド専門学校	7	10	4	1	21
河原医療大学校	36	121	9	1	166
河原ビューティモード専門学校	15	12	3	1	30
河原パティシエ・医療・観光専門学校	12	27	4	1	43
未来高等学校	8	161	3	1	172
未来高等学校新居浜分校	5	5	0	2	11
河原高等専修学校	5	8	1	1	14
岡崎学園高等学校	44	17	7	13	81
岡崎学園中学校	0	0	0	0	0
合計	244	503	92	96	935

(注 1) 校医他含む

(注 2) 学生バイト登録者 22 名含む

II 事業の概要

1 法人全体

(1) 法人合併

平成26年4月1日付で学校法人岡崎学園を吸収合併し、大学大学院1校、専修学校10校（高等専修課程1校を含む）、高等学校3校（分校1校を含む）を運営する学校法人として、新体制のもと新たにスタートした。

(2) 看護学部及び大学院看護学研究科の設置

平成27年度に看護学部ならびに大学院看護学研究科博士前期課程・博士後期課程の開設に向けて、「設置準備室」を設置し、各種申請を行った。

【設置申請の概要】

設置場所：愛知県大府市江端町3丁目220番地（江端調整池）

看護学部看護学科 修業年限4年 入学定員95名 総定員380名

学位：学士（看護学）

目標とする資格：看護師、保健師、養護教諭一種

大学院看護学研究科（博士前期課程）修業年限2年 入学定員20名 総定員40名

学位：修士（看護学）

大学院看護学研究科（博士後期課程）修業年限3年 入学定員8名 総定員24名

学位：博士（看護学）

[1] 認可申請関係

開設に向けて、下記①～⑦の各種書類を作成した。[]内は文部科学省の担当部署。

① 看護学部設置認可申請書 [高等教育局高等教育企画課大学設置室]

- ・平成26年5月30日 提出【受理】
- ・平成26年7月30日 審査意見伝達
- ・平成26年8月29日 補正申請書提出【受理】
- ・平成26年10月29日 審査意見伝達【保留・審査継続】
- ・平成26年11月5日 面接審査
- ・平成26年11月12日 再補正申請書提出【受理】
- ・平成26年12月16日 審査意見伝達【可】
- ・平成26年12月18日 認可

② 大学院看護学研究科設置認可申請書 [高等教育局高等教育企画課大学設置室]

上記①と同スケジュールにて実施

③ 寄附行為変更認可申請書（看護学部看護学科）[高等教育局私学部私学行政課]

- ・平成26年5月30日 5月分提出【受理】
- ・平成26年6月30日 6月分提出【受理】
- ・平成26年7月17日 学校法人分科会 面接審査
- ・平成26年9月8日 学校法人分科会 実地調査[岡崎&大府キャンパス]

- ・平成 26 年 12 月 18 日 認可
- ④ 寄附行為変更認可申請書（大学院看護学研究科）[高等教育局私学部私学行政課]
上記③と同スケジュールにて実施
- ⑤ 看護師学校等指定申請書 [高等教育局医学教育課]
 - ・平成 26 年 7 月 15 日 提出【受理】
 - [提出先は愛知県庁県民生活部学事振興課私学振興室]
 - ・平成 26 年 12 月 18 日 指定
- ⑥ 課程認定申請書 [初等中等教育局教職員課]
 - ・平成 26 年 5 月 28 日 提出【受理】
 - ・平成 26 年 10 月 30 日 課程認定委員会意見対応提出
 - ・平成 26 年 11 月 19 日 課程認定委員会意見対応提出
 - ・平成 27 年 2 月 4 日 認定
- ⑦ 名称変更事務相談資料 [高等教育局高等教育企画課大学設置室]
 - ・平成 26 年 7 月 4 日 名称（校名）変更事務相談資料提出
 - ・平成 26 年 8 月 25 日 審査意見伝達【保留】
 - ・平成 26 年 10 月 21 日 名称変更取り下げ連絡

[2] 校舎・施設、備品の整備

① 校舎・施設

浚渫工事並びに建築工事（平成 26 年 4 月 3 日～平成 27 年 3 月 10 日）を予定どおりに終え、3 月 4 日に建築基準法第 7 条第 5 項の規定による検査済証を受け、3 月 10 日に校舎引渡しを受け、3 月 29 日に竣工式を執り行なった。

【校舎の概要】

- ・校地面積 1,648 m²（大府市より 8,062.63 m²を借用）
大府市より平成 26 年 4 月 1 日付、行政財産使用許可書（26 大維第 18 号）に基づき 8,000 m²の使用許可（期間は平成 56 年 3 月 31 日までの 30 年間）。
また、通路橋・看板・引込用電柱及び給水管等の使用のため、平成 27 年 3 月 13 日付、公共用物使用許可書（大維発第 26-0010-031 号）により、62.63 m²の使用許可（期間は平成 31 年 3 月 31 日まで）。
- ・校舎 鉄骨造 地上 8 階 延床面積 6,582.60 m²

② 備品等の整備

平成 27 年 3 月 11 日より、教具・校具・備品等 5,418 点を搬入し、開学に備えた。

[3] 看護学部、看護学研究科の学生募集

設置認可が 12 月にずれ込み、学生募集への影響が懸念されたが、最終的に看護学部 105 名、大学院看護学研究科博士前期課程 9 名、同博士後期課程 15 名の入学者を迎え入れることができた。

[表 1：平成 27 年度入試状況]

学部・大学院	入学定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率
看護学部	95 名	886 名	786 名	287 名	105 名	110.5%
博士前期課程	20 名	9 名	9 名	9 名	9 名	45.0%
博士後期課程	8 名	23 名	21 名	17 名	15 名	187.5%

(3) 職業実践専門課程

専修学校 9 校は、平成 26 年 4 月に、全 9 校 31 学科が職業実践専門課程の認定を受け、続いて河原パティシエ・医療・観光専門学校の 3 学科が平成 27 年 2 月に認定を受け、認定学科は計 34 学科となった。平成 26 年 4 月当初においては、全国で 2811 校中 472 校（認定率 16.8%）が認定されていたが、平成 27 年 3 月時点ですでに 673 校に達している。実に全国で、ほぼ 4 校に 1 校が職業実践専門課程の認定校である。このような状況下で、平成 27 年度は、自己点検評価を軸とした学校運営管理をさらに推進し、社会に求められる実践的な人材を輩出することを目的として、より効果的かつ有益な人材を生む教育力の向上に取り組んでいく。

職業実践専門課程においては、教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会を開催し、より実践的な人材育成を果たすべく、おもに各職業分野の有力企業から意見収集を行いカリキュラムの見直しを行った。

《委員会開催状況》

平成 26 年 8 月 学校関係者評価委員会
 平成 26 年 10 月 第 1 回教育課程編成委員会
 平成 27 年 3 月 第 2 回教育課程編成委員会

(4) 教務力向上

コマシラバス（履修判定指標含む）については全校での作成および学生への配布が達成できるようになったが、コマシラバスの完成度、授業内での運用が問題となった。そのため、コマシラバス評価方法を確立し、全校で既存のコマシラバスを得点評価することにより、コマシラバスの質の改善を行った。また、「河原学園シラバス・コマシラバス利用手引き書」を全校に配布し、授業でのコマシラバス運用の指針を形成した。さらに、教育力の強化を図るため、教員と学生が就職目標を共有できるように、学科ごとに「学科別就職指導計画」、「学科別学生個別企業割り当て表」を作成し、学科における学生指導に就職指導（単なる面接指導や履歴書作成指導ではなく、就職目標の意識づけ、業界周辺知識、企業評価方法の教授など）を融合するという教務の改革を行った。平成 27 年度は、教員が前述の「学科別就職指導計画」に基づき、各校の就職担当を集約して組織した就職キャリア支援センターと連携しながら、引き続き、教育目標および就職目標の達成に努めていく。

(5) 自己点検評価

文部科学省の「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目を自己点検評価の中に組み込み、学校関係者評価委員会議事録とともに自己点検・評価報告書の情報公開を行った。

(6) 退学者防止

退学理由の根本原因は、ほとんどが学業不振であるという考えに基づき、小テストの実施を組織的に導入することを中心に退学者防止に努める。

(7) その他

消費税増税など経費が増大する中、より一層の教育環境の充実を目的として、専修学校9校における学費の見直しを行い、平成27年度入学者より学費を変更することを決定した。

2 愛媛県内各校

(1) 河原電子ビジネス専門学校

- ・平成27年4月 高度情報技術科（3年制、4年制）を
ITエンジニア科（3年制、4年制）に学科名称変更
- ・愛媛県共同主催「愛顔の写真館」における Web ページ制作およびサーバ管理を官学連携で実施中。
- ・就職内定率100%
- ・愛媛県 IT 推進協会主催「えひめ IT フェア2015」に出展予定。
- ・ゲームクリエイター科の職業実践専門課程申請予定。

(2) 河原 IT ビジネス専門学校

- ・総合ビジネス学科 診療情報システムを授業に導入
- ・就職内定率100%

(3) 河原医療福祉専門学校

- ・平成26年4月 こども未来科（2年制）を設置
指定保育士養成施設の認定を受けるとともに、近畿大学豊岡校における幼稚園教諭資格取得の通信課程を活用し、保育士、幼稚園教諭2種免許を2年間で取得できる「こども未来科（2年制）」を新たに設置した。
- ・介護技術講習
実務経験3年を経た介護実務者が国家試験実技の免除を受けるための講習会を開催した。平成26年度は年6回開催し、計179名を輩出した。
- ・国家試験結果

柔道整復師国家試験	87.0%	(全国平均65.7%)
はり師国家試験	97.2%	(全国平均76.5%)
きゅう師国家試験	100.0%	(全国平均77.1%)
- ・就職内定率100%

(4) 大原簿記公務員専門学校 愛媛校

- ・公務員専攻科 総定員変更 (15名→30名) 平成27年4月1日付変更
- ・公務員ビジネス科 総定員変更 (40名→120名) 平成27年4月1日付変更
- ・就職内定率100%

(5) 河原デザイン・アート専門学校

- ・NHK松山放送局の番組内映像の制作、愛媛CATV番組の企画・制作 (デジタルデザイン科)
- ・絵本のフリーペーパー『ましまろ』(グラフィックデザイン科)
年4回発行、各回5000部
- ・愛媛の偉人漫画『Link』発刊 (漫画クリエイター科)
愛媛県内の小学校、中学、高校に無料配布
- ・マンションのリノベーション提案 (インテリア・建築デザイン科)
13物件について提案し、うち10件施工された。
- ・就職内定率100%

(6) 河原アイペットワールド専門学校

- ・JKC (ジャパン・ケネル・クラブ) トリミング競技大会 優秀技術賞受賞
- ・全国動物専門学校協会全国選抜トリマー選手権大会 準優勝
- ・動物看護師統一認定試験 合格率100%
- ・検定試験
JKCトリマーライセンスC級95.2%
家庭犬トレーニングインストラクター2級100%
- ・実習地
朝美実習グラウンドのドッグ・トレーニング教育内容の充実のため、更なる整備を実施した。
- ・就職内定率100% (動物関係企業に全員就職)

(7) 河原医療大学校

- ・国家試験結果
看護師国家試験 90.3% (全国平均95.5%)
理学療法士国家試験 95.0% (全国平均89.1%)
作業療法士国家試験 83.3% (全国平均85.5%)
歯科衛生士国家試験 96.2% (全国平均95.9%)
歯科技工士国家試験 100.0% (全国平均 —) ※4年連続
- ・就職内定率100%

(8) 河原ビューティモード専門学校

- ・国家試験結果
理容師国家試験 合格率100% (5年連続)
美容師国家試験 合格率100%
- ・就職内定率100%
- ・全国理容美容学生技術大会

(理容) チャレンジヘアアート部門 全国3位
ミディアムカット部門 全国6位、7位

(美容) 1名が全国大会参加(入賞なし)

(9) 河原パティシエ・医療・観光専門学校

- ・製菓衛生士国家試験 合格率100%
- ・えひめスイーツコンテスト(学生部門) 協賛企業賞3名
- ・製菓衛生師養成施設技術コンクール全国大会 大会会長賞3名
- ・平成26年11月 リアルウェディング実施
(毎年1組の一般の方の結婚式・披露宴を企画・運営、4回目)
- ・平成26年4月 韓国観光高校が研修旅行により来校(学生交流を図る)
- ・平成26年2月 韓国平澤市視察団が来校、交流(松山市と姉妹都市)
- ・平成26年11月 台湾王品盃(レストランサービス協議会) 出場
国際交流戦2位/参加12チーム
(日本6チーム、台湾、中国、韓国、シンガポール、マレーシア)
- ・就職内定率100%

(10) 未来高等学校・未来高等学校 新居浜分校

- ・平成27年3月1日時点生徒数
松山本校 334名
新居浜分校 106名
県外サポート校 767名 【計】1101名
- ・平成26年度開設の学習センター
(12月) 千葉、名古屋、大分

(11) 河原高等専修学校・・・平成25年4月開校

- ・調理師を養成する高等専門課程として開校2年目を迎え、15名が入学
- ・グルメ甲子園参加(努力賞) 参加全国17校

【主な共通行事】

- 4月 入学式
交通生活安全講習会
- 6月 高校教員対象見学会(松山8校)
- 7月 学園祭(アイテムえひめ)
- 8月 松山まつり 野球拳おどり
- 12月 スポーツフェスティバル
海外研修旅行
- 1月 教育シンポジウム(主催:愛媛県専修学校各種学校連合会)
- 2月 高資格者等を称える会
- 3月 河原学園合同企業セミナー
卒業式
お仕事フェスタ2015

3 愛知県内各校

(1) 人間環境大学

「戦略的大学連携支援プログラム」、及び「就職支援推進事業」の充実、公開講座の開講や市民カレッジへの協力等地域との連携を深める事業にも注力した。

① 戦略的大学連携支援プログラム（補助期間が平成 23 年度で終了し、平成 24 年度から平成 30 年度まで事業継続約束期間）

- ・ 取組み名称：大学学部教育における「環境教育」共通カリキュラム開発のための戦略的大学連携事業

本学（代表校）、鳥取環境大学、京都学園大学、豊橋技術科学大学

- ・ テレビ会議システムを利用した授業相互利用の実施（前期 1 科目、後期 1 科目）
- ・ 共同フィールドワークの実施（当番校：鳥取環境大学「海ごみ調査」）

② 就職支援推進事業

- ・ 学生相談スタッフ 3 名配置（4 月～3 月）
- ・ キャリアデザイン I・II 科目を開講（前期）
- ・ ビジネスコミュニケーション科目を開講（前期）
- ・ キャリアガイダンスを実施（4 月）
- ・ 3 年生向けキャリアハンドブックを配布（9 月）
- ・ 就職ガイダンスを開催（9～12 月／年 8 回）
- ・ 就職適性検査、就職実践模試等を実施（9～11 月／年 3 回）
- ・ インターンシップ派遣前マナー研修会を実施（7 月）
- ・ 夏季インターンシップを実施（8～9 月）
- ・ 就活トレーニング合宿を開催（12 月）
- ・ 企業向け大学案内を作成し、企業等約 2,500 社へ発送（1 月）
- ・ 就職集中講座を開講（1 月）
- ・ 模擬面接を実施（1 月～）

③ 平成 26 年度の主な事業

4 月 入学式 学部生 145 名（転・編入学生 9 名を含む）

大学院生 6 名

公開講座申込者数 前期 43 名（66 講座）

後期 34 名（54 講座）

5 月 岡崎学園高校 PTA 総会「教育講演会」5/24 講師：坂本助教 PTA150 名

6 月 名古屋市生涯学習センター大学連携講座 受講申込者数 99 名

岡崎学園高校 P T A 進路講演会 6/7 「人間環境大学紹介」磯貝学部長、山田准教授 PTA100 名

岡崎学園高等学校「P T A 教育座談会・大学見学会」 6/20 PTA20 名（高校引率教員 3 名）

岡崎学園高校 3 年担任団への「人間環境大学説明会」6/24

岡崎学園高等学校特進コース 3 年生「大学説明会」6/15 大学訪問 132 名

人間環境大学「大学説明会」6/3 豊橋 11 名、6/5 岐阜 3 名、6/6 名古屋 34 名、

- 6/10 浜松 7 名、6/13 四日市 5 名
- 7 月 岡崎市市民カレッジ前期 受講申込者数 60 名
岡崎学園高校特進コース 3 年生「分野別大学説明会」7/3 生徒 110 名
岡崎学園高等学校人間教養コース 3 年生「大学説明会」7/11
講師：芦田理事 生徒 96 名
- 8 月 免許状更新講習実施（必修講座 1、選択講座 5 講座）
岡崎学園高校 2 年生人間教養コース「学び LIVE」参加 8/4 生徒 96 名
高大連携協定による大学見学
愛知県立田口高等学校普通科 8/29 1 年生 29 名、2 年生 28 名、教員 4 名
- 9 月 岡崎市市民カレッジ第 2 回 受講申込者数 50 名
岡崎学園高等学校文化祭に「人間環境大学ブース」出展 9/21
- 9 月 海外大学（台湾）との交流事業 台湾東海大学学生 11 名、本学学生 11 名
- 10 月 岡崎学園高校 2 年生向け説明会 10/25 3 年生 13 名
自己点検評価・学校教育法改正に関する学内研修会（全教職員）10/15
- 11 月 岡崎学園高校「現職研修（全教員対象）」11/25 講師：坂本助教
全学生・教職員対象避難訓練の実施 11/19（岡崎キャンパス）
- 12 月 豊橋市立豊橋高校「人間環境大学見学会」12/17 1 年生～3 年生 15 名引率教員 1 名
日本高等教育評価機構評価事業部長による全学教職員対象第三者評価研修会 12/10
- 2 月 海外大学（台湾）との交流事業 台湾東海大学学生 20 名、本学学生 9 名
- 3 月 学位授与式（15 日） 学部生 105 名
大学院生 6 名

（2）岡崎学園高等学校

高校では、職員組織を学年制からコース制にして 2 年目となり、入学から卒業までの 3 年間を見通した指導をより確かなものにするため、特進・人間教養各コースの目標や具体的な手立ての見直しを図り、生徒の学力伸長や特性を生かした進路実現に向けた指導を推進した。

留学制度では、従来の短期語学研修と昨年からの長期留学（1 年）に加え、今年度から中期留学（3 ヶ月）を開始し、生徒の国際感覚を磨くとともに視野を広げる機会とした。

○各コース・専攻の概要

① 人間教養コース・一般教養専攻

本学の女子教育の伝統を受け継ぐ、女子のみで構成されるコースである。

生徒の興味や関心に応え、一人ひとりの能力や個性をいっそう伸ばすため、今年度は昨年度からの土曜講座や授業後補習のさらなる充実を図った。土曜講座では、定期考査の学習会をはじめ浴衣作りやクッキング、手工芸等の趣味に関したもののから漢検や英検、パソコン検定等の資格取得に向けた講座も開講し実効性の

あるものとした。

就職を希望する生徒には、担任との面談や三者面談を通して適切なアドバイスをを行うとともに、夏期補習を実施して小論文の作成や志望先に合わせた面接指導など、きめ細かい指導を心掛け実践した。

② 人間教養コース・スポーツ専攻

スポーツ専攻は3年目となり、より専門性の高い指導に取り組むとともに、スポーツを通して学力、人間力の向上に力を注いだ。特に、カリキュラムに組み込まれた学校設定科目「体づくり」「体育理論」「専門実技」は技術力の向上の一助となり、女子バレーボール部のインターハイ、春高バレーの出場、女子駅伝部の東海大会準優勝、女子ソフトボール部の県大会出場等、各種大会での成果となって表れている。

③ 特進コース

朝学、授業後補習、土曜補講に加え、夜間学習への参加を呼びかけ、豊富な学習時間の確保と英語や数学の習熟度別の授業など、質の高い学習内容を目指して、生徒の大学進学をサポートした。進路指導では、面談を充実させ、個々の生徒の進路希望や能力に合わせた助言を心掛け、意欲を引き出すよう努めた。

○平成26年度の主な行事

4月	入学式（入学者数281名）	自転車安全教室（1年生）
5月	遠足	
6月	体育大会	
7・8月	ニュージーランド語学研修	参加者7名
9月	文化祭 合唱コンクール	
10月	宿泊研修（1年生）	芸術鑑賞会
1月	大学入試センターテスト	中期留学9名 長期留学3名
2月	予餞会 卒業式	（卒業生217名）
3月	球技大会	修学旅行（2年生）

（3）岡崎学園中学校

平成23年度からの募集停止を決定したため在籍者なし。

平成25年4月から休校。